

## JGOG3017-A3

### 「卵巢明細胞癌における病状増悪判定のための CA125 基準の確立」

がん研有明病院 婦人科は特定非営利活動法人 婦人科悪性腫瘍研究機構（JGOG）という多施設共同研究グループに参加しており、当科で婦人科悪性腫瘍の治療を受けた患者さんならびに参加関連施設から下記情報についての収集を行っております。

患者さんが特定できる情報については匿名化されておりますが、あなたの情報を本研究に提供することを希望されないときは下記連絡先へご連絡ください。

#### ① 情報の利用目的及び利用方法

卵巢明細胞癌における初回治療後の最適な経過観察、再発診断の方法を明らかにする。

特に以下の観点で検討を行う。

- ① 明細胞癌の再発・病状増悪の好発部位、再発時期の確認
- ② 卵巢明細胞癌における再発・病状増悪を判断するための血清 CA125 値の最適なカットオフ値の設定

JGOG3017 試験に参加された患者さんで登録された施設から提出された臨床・病理・予後情報などを使用し、卵巢明細胞癌の患者さんの処刑治療後の最適な経過観察、再発診断の方法を明らかにすることを目的としています。情報を提供する際には患者氏名、住所、参加各施設固有の番号（患者 ID 番号等）、住所などの個人を特定しうる情報は提供されません。

#### ② 利用し、又は提供する情報の項目：

具体的に提供する診療情報は下記のとおりです。

- 1) 臨床・病理の情報について：年齢、臨床進行期、病理組織型、検査値、治療開始前、経過中の CA125 値など
- 2) 治療内容：手術のときの残存腫瘍について、治療した化学療法のレジメン、化学療法の有害事象、治療コース数、治療効果など
- 3) 予後情報：無増悪進行期間（化学療法開始から病気が増悪するまでの期間）、再発部位、全生存期間（化学療法開始からの生存期間）

- ③ 利用する者の範囲：がん研有明病院 婦人科、総合腫瘍科
- ④ 情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称：  
がん研有明病院 婦人科 医長 兼 総合腫瘍科 副医長 温泉川 真由
- ⑤ 患者さんが特定できる情報については匿名化されておりますが、あなたの情報を登録事業に提供することを希望されないときは下記連絡先へご連絡ください。あればあなたの情報を提供・利用するのを停止いたします。

連絡先：温泉川 真由

がん研有明病院 婦人科 兼 総合腫瘍科

〒135-8550 東京都江東区有明 3-8-31

TEL：03-3520-0111

FAX：03-3520-0141

Mail: mayu.yunokawa@jfcr.or.jp